

問1 日本の生乳処理量を調査した統計において、バターやチーズの原料となる「加工用生乳」の処理量は北海道が全体の約89.3%と圧倒的であるのに対し、直接飲むための「飲用生乳」の処理量は関東や中京圏などでも高い数値を示しています。このような違いが生じる背景について正しく述べたものはどれですか。（2022年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 飲用牛乳は加工品よりも市場価格が低いため、輸送コストを抑える目的で、すべての都道府県において消費量に見合った自給自足が行われている。 | 2. 大都市周辺では牛の飼料となる牧草を自給する広大な牧場を確保しやすいため、鮮度が求められる飲用牛乳の生産を独占している。 | 3. 北海道は広大な土地を活かした大規模な酪農が行われているが、遠方の大消費地へ鮮度を保ったまま届ける必要がある飲用牛乳よりも、保存のきく乳製品への加工に重点を置いている。 | 4. 加工用生乳は飲用生乳に比べて腐敗しやすいため、消費地から遠く離れた北海道のような冷涼な地域で集中的に加工する必要がある。 |
|---|--|--|---|

問2 北海道内の平均気温の分布を示した資料に基づくと、一月の平均気温の差は約九度、八月の平均気温の差は約九度の範囲で分布しています。これらの地域差に関する説明として、沿岸部の稚内市付近と内陸の高標高地点の比較に基づき、正しいものを次から選びなさい。（2016年 京都府公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--------------------------------------|
| 1. 沿岸部と高標高地点を比較すると、一月よりも八月の方が地点間の気温差が小さくなる。 | 2. 稚内市は最北端に位置するため、一月の平均気温は道内で最も低いマイナス十二度を下回る。 | 3. 稚内市などの沿岸部では、標高が高い地点よりも八月の平均気温が高くなる傾向がある。 | 4. 標高が高い地点では、地形の影響で八月の平均気温が二十七度を超える。 |
|---|---|---|--------------------------------------|

問3 北海道の釧路周辺における夏の気候について、統計資料では「8月の平均気温が約18度と低く、日照時間も短い」という特徴が示されることがあります。このような気候になる理由として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 暖流である日本海流（黒潮）が湿った空気を運び、大量の降雨をもたらすため。 | 2. 寒流である千島海流（親潮）によって冷やされた空気が濃霧となり、日射を遮るため。 | 3. 冬の季節風が山脈を越えて吹き下ろし、フェーン現象が発生して乾燥するため。 | 4. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たい風「やませ」が、日本海側に低温をもたらすため。 |
|---|--|---|--|

問4 北海道二セコ町の月別外国人宿泊者数は12月から3月にかけて突出して多く、産業別の就業者数割合では飲食業・宿泊業が17.8%で最も高い数値を示しています。これらのデータから読み取れる地域の特徴として、最も適切な記述を選びなさい。（2026年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 外国人観光客の宿泊が夏場に集中しているため、冬場は観光関連産業の就業者が減少し農業へ移行している。 | 2. 夏季の観光需要の高まりに合わせて外国人観光客が集まるため、年間を通じて農業の就業者数が最も多い。 | 3. 全国の平均と比較して製造業の就業者割合が極めて高く、外国人観光客は年間を通じて均等に宿泊している。 | 4. ウインタースポーツを目的とした外国人観光客の増加に伴い、飲食・宿泊関連の産業が町の中心的な雇用を生み出している。 |
|--|---|--|---|

問5 日本の積雪寒冷地では、道路の上方に下向きの矢印が描かれた標識が設置されていることがあります。この標識を設置する主な目的として、最も適切なものはどれですか。（2021年 兵庫県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------|--|-------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 除雪車が雪を捨てる場所を指定し、作業の効率化を図るため | 2. 吹雪や積雪によって路肩の境界が見えなくなるのを防ぎ、道路の端を示すため | 3. 野生動物が道路を横断する可能性が高い地点であることを警告するため | 4. 急な上り坂が続くことを運転者に知らせ、低速走行を促すため |
|--------------------------------|--|-------------------------------------|---------------------------------|

問6 2018年の統計において、畑作の農家一戸あたりの耕地面積を比較すると、全国平均が5万平方メートル未満であるのに対し、北海道は約20万から25万平方メートルという圧倒的に高い数値を示しています。このような広大な土地で効率よく耕作を行うために、北海道の農業で一般的に取り入れられている手法として最も適切なものはどれですか。（2021年 岩手県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|--|--------------------------------------|--|
| 1. 豊富な労働力を一箇所に集中させ、手作業によるきめ細かな管理を行う手法 | 2. 土地を細かく区画分けし、多種類の作物を少量ずつ組み合わせる栽培する手法 | 3. 大型の機械を導入し、少ない人数でも広範囲の作業を短時間でこなす手法 | 4. ビニールハウスなどの施設を大規模に建設し、一年中同じ作物を育てる温室栽培の手法 |
|---------------------------------------|--|--------------------------------------|--|

問7 札幌市中心部を描いた2万5千分の1の地形図において、JR札幌駅から札幌市役所（地点B）までの図上の長さを測定したところ、ちょうど3cmであった。このとき、これら2地点間の実際の距離として適切なものはどれか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 1000m | 2. 500m | 3. 750m | 4. 250m |
|----------|---------|---------|---------|

問8 人口約526万人を抱える北海道では、道庁所在地の人口が約197万人に達するなど都市部への人口集中が見られる一方で、広大な土地や気候特性を活かした新たな産業の立地が進んでいます。近年、北海道において企業の膨大な情報を管理するデータセンターの集積が進んでいる理由として、自然環境の面から説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2021年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. シラスと呼ばれる厚い火山灰層に覆われた台地が広がっており、大規模な施設の建設に必要な強固な土台が得やすいため | 2. 年間を通じて気温が低くサーバーの冷却コストを抑えられる点や、地震等の影響を受けにくい安定した地盤があるため | 3. 梅雨の影響を受けず夏が乾燥しており、広大な丘陵地帯を太陽光発電の適地として活用しやすいため | 4. 周辺を流れる対馬海流の影響で冬も温暖であり、精密機器の故障の原因となる結露を防ぐのに適しているため |
|---|--|--|--|

問9 地形図における縮尺の仕組みについて述べた文として、正しいものはどれか。なお、札幌市の北海道大学植物園から南東方向に位置する市役所（地点B）までの実際の距離を1km（1000m）とした場合を想定して答えなさい。（2021年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 1. 2万5千分の1の地形図では、図上の長さは2cmになる。 | 2. 2万5千分の1の地形図では、図上の長さは4cmになる。 | 3. 5万分の1の地形図では、図上の長さは4cmになる。 | 4. 5万分の1の地形図では、図上の長さは5cmになる。 |
|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------|------------------------------|

問10 北海道の北東部に位置し、冬になるとシベリア沿岸から流れてきた「流氷」が網走や紋別、知床半島の沿岸に押し寄せることで知られる海域の名称を選びなさい。（2025年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|---------|-----------|
| 1. 太平洋 | 2. 日本海 | 3. 東シナ海 | 4. オホーツク海 |
|--------|--------|---------|-----------|

問11 北海道の産業別就業者数に関する特徴として、最も適切な記述はどれか。（2025年 青森県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|-------------------------------------|--|---|
| 1. 第1次産業から第3次産業まで、それぞれの就業者割合がほぼ均等になっている。 | 2. 大規模な工業団地が多く、第2次産業の割合が全産業の中で最も高い。 | 3. 大消費地である東京に近いため、近郊農業による第1次産業の割合が全国で最も高い。 | 4. 広大な土地で農業が行われているため、第1次産業の割合が全国平均に比べて高い。 |
|--|-------------------------------------|--|---|